

	意見の項目	ご意見	個人・ 病院	団体	意見に対する考え方
当面の取扱い（激変緩和措置）への対応について	病院の募集定員について	病院の募集定員を決定するにあたり、前年度のマッチ者実績を勘案することに賛成する。	1		<p>病院の募集定員に関する激変緩和措置については、地域医療に与える影響等を勘案して設けられました。</p> <p>現時点では地域医療への影響等が十分に評価できていないことから、平成23年度の研修においては、激変緩和措置を継続することとし、その後の取扱いは、研修の実施状況、地域医療への影響等を評価して定めることとしています。</p>
		募集定員の毎年の変更は、病院における救急体制に大きな影響を与えるため、激変緩和措置の継続は歓迎できる。	1		
		激変緩和措置は次回の制度見直しまで続けてほしい。	14		
		次回の制度見直しに向け、現在の臨床研修制度の評価を明らかにし、医師の地域偏在と診療科目偏在という課題を対立させることなく解消するため、将来の客観的な医師需給予測に基づき、抜本的な地域別、診療科目別偏在是正策を明らかにし、今回継続された激変緩和措置については、これまで医師養成に果たしてきた役割や地域医療への影響を考慮し、上記の偏在是正策が示されるまでの間、継続してほしい。		1	
		臨床研修病院の実情を調査し評価を加えた上で激変緩和措置を継続するか否かを検討すべき。	8		
		「医師の地域偏在への対応」という制度見直しの趣旨を、より速やかに実態に反映させるため、激変緩和措置は速やかに廃止してほしい。		4	
	都道府県別の募集定員の上限について	激変緩和措置は次回の制度見直しまで続けてほしい。	13		<p>都道府県別の募集定員の上限に関する激変緩和措置については、地域医療に与える影響等を勘案して設けられました。</p> <p>現時点では地域医療への影響等が十分に評価できていないことから、平成23年度の研修においては、激変緩和措置を継続することとし、その後の取扱いは、研修の実施状況、地域医療への影響等を評価して定めることとしています。</p>
		次回の制度見直しに向け、現在の臨床研修制度の評価を明らかにし、医師の地域偏在と診療科目偏在という課題を対立させることなく解消するため、将来の客観的な医師需給予測に基づき、抜本的な地域別、診療科目別偏在是正策を明らかにし、今回継続された激変緩和措置については、これまで医師養成に果たしてきた役割や地域医療への影響を考慮し、上記の偏在是正策が示されるまでの間、継続してほしい。		1	
		臨床研修病院の実情を調査し評価を加えた上で激変緩和措置を継続するか否かを検討すべき。	7		
		「医師の地域偏在への対応」という制度見直しの趣旨を、より速やかに実態に反映させるため、激変緩和措置は速やかに廃止してほしい。	1	4	
病院群の形成の促進をさらに進める為に、隣接する都道府県でも病院群を形成しやすいよう、都道府県の定員の上限を廃止すべき。		1			